

授業科目 地域包括ケア・介護保険 政策特論	科目概要・形式 1単位 15時間(8コマ) 講義	配当年次 博士前期1年次 後期開講	オンライン参加 <input type="checkbox"/> ・不可
科目責任者	工藤 英明		
担当者	工藤 英明		
1. 科目のねらい・目標			
<p>地域包括ケアの仕組みと方法論、ケアマネジメントによるミクロ・メゾレベルの介入方法及びマクロレベルの課題を理解できる</p> <p>①地域包括ケアシステムと地域課題の抽出及び介入方法について理解できる。</p> <p>②地域ケア会議等による個別課題から地域課題の発見と政策課題を見出せる。</p> <p>③地域でのネットワーク構築と多職種連携について理解できる。</p> <p>④地域包括ケアを取り巻く介護保険制度をはじめとする各種政策及び地域共生社会との関連を理解できる。</p>			
2. 授業計画・内容			
<p>第1回：介護保険制度と地域包括ケアの概要（講義）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の成立背景から制度の変遷から、地域包括ケアシステムの現状と課題点について考察する。 <p>第2回：介護保険制度を取り巻く政策的課題（講義）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアの推進と地域包括支援センター及び保険者に関する国策研究を考察する。 <p>第3回：ケアマネジメントを取り巻く実践的課題（講義）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・包括的・継続的ケアマネジメントや権利擁護の実践事例から、ミクロからメゾへのアプローチを検討する。 <p>第4回：地域ケア会議と地域課題（演習）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル事例等を用いた地域ケア会議の展開過程から地域課題抽出までの事例を検討する。 <p>第5回：多職種連携とネットワーク構築（演習）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル事例を用いた地域におけるネットワーク構築の事例を検討する(特に住民参加)。 <p>第6回：介護保険政策・ケアマネジメントに関する研究動向（講義）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険政策またはケアマネジメントをキーワードして先行研究をレビューし、その動向を理解する。 <p>第7回：地域介入に関する事例検討①（演習）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題事例をロジックモデルにより課題と介入方法の因果関係について検討する。 <p>第8回：地域介入に関する事例検討②・まとめ（演習）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記で検討した課題について、プレゼンとディスカッションを行う。 			
3. 教科書、参考書			
適宜、資料などは提示する。			
4. 成績評価方法			
・授業参加内容(50%)、課題レポート(30%)、プレゼン内容(20%)			
5. 受講要件			
<ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療・福祉分野の実践者が望ましい(科目履修生についても同様)。 ・科目履修生の場合も開講する。 			
6. 社会人学生に対する配慮			
受講者と相談した上で、夜間開講、土日開講、夏季集中講義などを検討する。			
7. その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・オンデマンド開講はしない ・社会福祉士の資格を有する者は、認定社会福祉士制度の「高齢者分野」の読み替え科目となる。 			